

「東京歯科大学市川総合病院における三叉神経痛の臨床統計的検討」へのご協力をお願い

東京歯科大学市川総合病院 歯科・口腔外科では「三叉神経痛の臨床統計的検討」という臨床研究を行っております。この研究は、当院における三叉神経痛患者様の特徴を調べることを目的として、歯科・口腔外科および頭痛・口腔顔面神経疾患外来を受診した患者様のカルテ等の治療データを使用させていただきますのでご協力をお願いします。

1. 研究の対象

本研究は2017年7月1日から2019年12月31日までの期間に当院歯科・口腔外科および頭痛・口腔顔面神経疾患外来を受診し国際頭痛学会の国際頭痛分類 ICHD-2 にて三叉神経痛と診断された患者様を対象としています。

2. 研究目的・方法

今回、国際頭痛学会の国際頭痛の旧分類 ICHD-2 にて三叉神経痛と診断された患者様を対象に2013年に改訂された国際頭痛学会の国際頭痛分類 ICHD-3β に基づいて分類・検討することで、それぞれの病態の経過や特徴を明らかにし、今後の治療に役立てることを目的に2017年7月1日から2019年12月31日までの期間に歯科・口腔外科および頭痛・口腔顔面神経疾患外来を受診した患者様を対象とした研究を実施致します。調査は、過去の診療録より性別、年齢、病態分類、病悩期間、頭蓋内病変の有無、治療方法などの疫学的な項目について患者様の診療情報データのみを用いて調査致します。今回得られた結果は、個人が特定されるような事や、御本人にあらためて負担をお願いすることはありません。また、研究結果は学術雑誌に発表する予定であり、発表に際しては個人を特定できない形と致します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、病態分類、部位、病悩期間、頭蓋内病変の有無、治療方法、頭痛・口腔顔面神経疾患外来（専門外来）受診の有無

4. 個人情報の取り扱いについて

カルテの情報をこの研究に使用する際には、研究対象者のお名前の代わりに研究用の番号をつけて取り扱います。研究対象者と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできません。

また、この研究の成果を発表したりする場合においても、研究対象者が特定できる情報を使用することはありません。

5. 情報の保管等について

この研究において得られた研究対象者の情報はこの研究のために使用し、研究終了後は5年間保存した後、研究用の番号も消去し、廃棄します。

6. 利益相反について

本研究に関する必要な経費は講座研究費であり、研究遂行にあたって特別な利益相反状態にはありま

せん。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも今後診療を含めて、不利益になるようなことはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

千葉県市川市菅野 5-11-13 電話番号：047-322-0151

東京歯科大学市川総合病院

研究責任者：オーラルメディシン・口腔外科学講座 鈴木 大貴

※本研究は、東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の承認を経て、病院長の許可を得て実施しています。